

巨樹との出会い

《 2 》 志木市の巨樹たち・・・その8

本間 敏文

志木市内の巨樹との出会いシリーズも8回を迎えることとなり、今回で最後とします。

志木と言えば、「長勝院旗桜」、ご存じとは思いますが、やはり見に行きましょう。

柏町3丁目の長勝院跡にある桜の古木ですが、樹齢400年といわれ、幹回りは3m強あり、一部枯損、空洞等ありますが、毎年元気に花を咲かせています。開花時期はソメイヨシノと比べると1週間ほど遅いです。

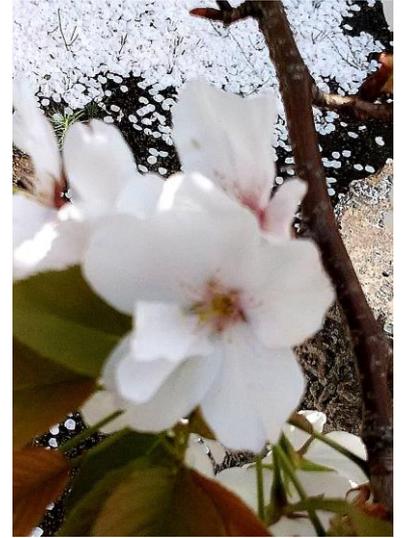
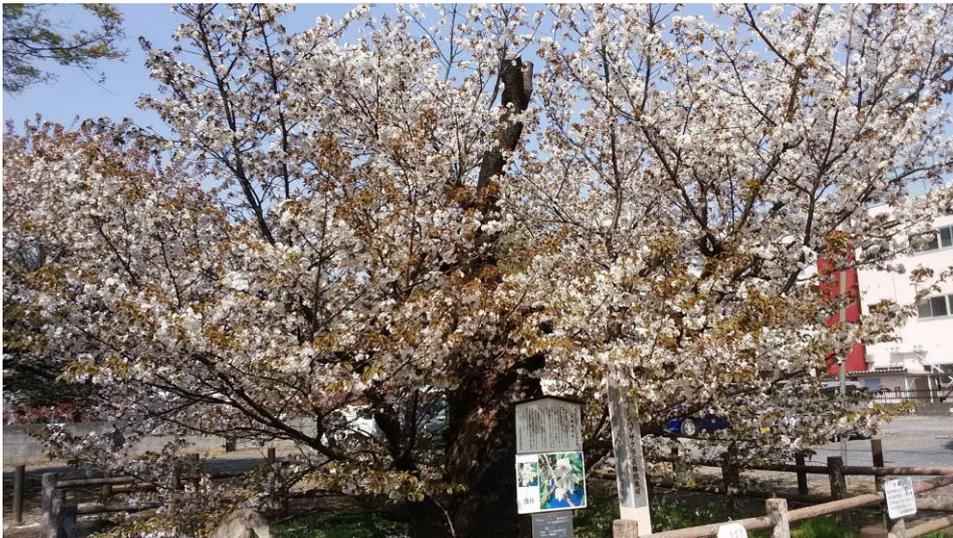
この桜は山桜の変種で、花は大型で花弁は円形に近く、白色ですが、中には先端が淡い紅紫色になります。

桜の花は、ふつうは花びらが5枚です。しかし、旗桜はその5枚のほかに、花びらのようなパーツを持つ花をつけます。実はこれは花びらではなく、雄しべが変形したもので、「旗弁」と呼ばれており、旗を立てているように見えることからハタザクラと呼ばれるようになりました。また、全部の花に付くわけではなく、一部の花にしか付きません。

さて、冒頭で言いましたように、これで志木の巨樹巡りは終了とさせて頂き、次回からは、都内の主だった巨樹たちを訪れてみようかと思っております。

【長勝院旗桜】

【長勝院旗桜の花弁と旗弁】



編集後記

◇今回も新型コロナの影響でイベントの回数が減ってしまいましたので、個別イベントの様子を伝える記事は減ってしまいましたが、その分これまでと少し違った記事になったのではないかと思います。また、HPの充実も図って行ければと思います。(青木 明雄)

エコシティ志木通信

第103号 2021年9月1日

〈発行〉

NPO法人エコシティ志木

〒353-0006 埼玉県志木市館 1-1-2-108

電話/FAX 048-471-1338 (天田 眞)

URL <http://kappa-no.net/eco-shiki/>

E-mail eco-shiki@ff.e-mansion.com